

**【取組内容②】 第5学年 家庭科 「持続可能な社会へ 物やお金の使い方」
情報活用能力の育成**

本題材は、資源や環境を大切にするよりよい生活を目指して、「持続可能な社会」などの視点から、課題をもって、物や金銭の使い方と買い物について考えていくことをねらいとしている。

主体的に生きる消費者として状況や目的に応じた判断や行動ができるよう、様々な情報を集めたり整理したりして、品質の良い物や環境や資源に配慮した物を選ぶことの大切さを実践的な学習を通して気付かせることをねらった。オンラインホワイトボードを活用しポータルフォリオとして学習の記録を重ね、いつでも振り返ることができるようにした。

[illegible]

成果

オンラインホワイトボードに提示された資料を見比べて考え、話し合う活動を通して、購入に必要な情報の収集、整理が適切にできていた。

ポートフォリオにすることで、これまでの学習内容を振り返りながら理解を深めることができた。

課題

オンラインホワイトボードの操作が複雑であるため、
習得するまでに実践の積み重ねが必要である。

画面ばかり見て終わる授業にならないように、どこでどのようにオンラインホワイトボードを使うかの計画を練る必要がある。